



ニュースリリース 平成 26年 5月 12日

事業協創プロジェクト「アクションD」の事業協創企業の選定について



常陽銀行(頭取 寺門 一義)は、このたび、大和ハウス工業株式会社と連携した事業協創プロジェクト「アクションD」において、4社が大和ハウス工業(株)との「事業協創企業」として選定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本プロジェクトは、ものづくり企業を中心とする地域企業の成長分野への進出支援を目的に、大和ハウス工業(株)との共同事業創出を目指す取り組みです。

今後、選定された企業に対しては、当行グループおよびいばらき成長産業振興協議会が事業化に向けたサポートに取り組んでまいります。

当行は、地域のものづくり企業の競争力強化、新たな企業価値の創出に向けて、さまざまな取り組みを展開してまいります。

記

1. 事業協創企業(4社)の技術提案分野

- (1) コミュニケーション分野 (2) 見守りシステム分野 (3) 制御系モーター分野
- (4) 医療・介護系ロボット分野

2. 事業協創プロジェクト「アクションD」について

取組概要	(1) 大和ハウス工業からの「オリエンテーション」 日時：平成25年7月10日 場所：常陽つくばビル 参加者数：157社/300名 (2) 技術提案企業による「個別プレゼンテーション」 日時：平成25年10月11日/11月15日 場所：つくば研究支援センター 参加者数：65社
主催	株式会社 常陽銀行、いばらき成長産業振興協議会
共催	茨城県、公益財団法人茨城県中小企業振興公社、公益財団法人日立地区産業支援センター、株式会社ひたちなかテクノセンター、株式会社つくば研究支援センター
協力	大和ハウス工業株式会社
後援	経済産業省関東経済産業局、株式会社常陽産業研究所

以上